

## 様々な広報媒体を活用した情報提供(新居浜市)

### 【取組概要】

SNS(フェイスブック・ツイッター)、スマートフォンアプリ「新居浜いんふお」により、市のイベント情報やまちの風景、別子銅山産業遺産などの情報を発信する。また、長距離トラック、高速バスの車体側面等を広告スペースとして活用し、市の観光PR(新居浜太鼓祭り・別子銅山産業遺産)等をラッピングした車両が業務で全国を走行することで、本市の知名度向上と観光等を通じた交流人口の拡大を図る。

人口 123,649人

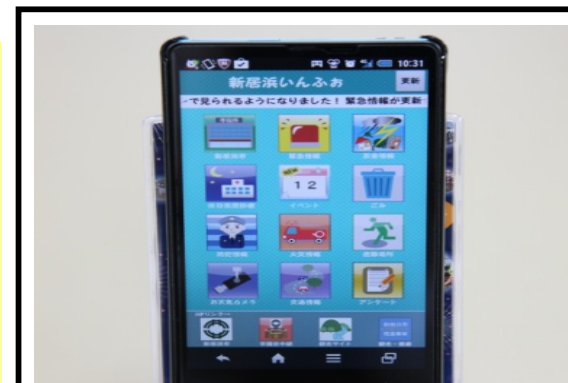
担当部署 企画部秘書広報課

取組み事例のURL

[http://www.city.niihama.lg.jp/soshiki/kakuka.php?sec\\_sec1=3](http://www.city.niihama.lg.jp/soshiki/kakuka.php?sec_sec1=3)

### 【取組みの効果】

- ・ツイッターのフォロワー数、フェイスブックの「いいね！」の数が増えている。
- ・SNSの特性(即時性、拡散性)により、イベント情報等が素早く、広範囲に発信できた。
- ・スマートフォンアプリ「新居浜いんふお」については、昨年9月から2,505件(平成26年3月末現在)のダウンロードがあり、多数の方に利用していただいている。



新居浜いんふお

### 【他団体へのアドバイス】

- ・SNSでは、現在、広報担当課がほとんどの記事を掲載している状況であり、各担当課所がより深い内容で掲載するとともに、より多くのイベント情報などを掲載することにより、市民をはじめ、市外の人にも興味を持ってもらえる記事掲載に努める。
- ・一度情報を発信すると、すぐに拡散するため、発信時のチェック体制が必要。
- ・ラッピングトラックについては、現在、2事業者で各1台の2台で走行をいただいているが、今後、効果等を検証し、台数を増やすかどうか検討を行う。

### 【創意・工夫した点】

- ・人気がある内容(新居浜太鼓祭り、別子銅山産業遺産、笑顔甲子園など)については、シリーズ化し、掲載することとした。
- ・ラッピングバス・トラックについては、ラッピング自体の耐用年数が5年程度であることから、ラッピングバスについては、車両が新しく、日中に走行するバスを選択。また、ラッピングトラックについては、事業者と5年間走行可能な車両の無償提供をいただき協働協定を締結の上事業を実施した。



ラッピングトラック